



号外

2013年2月24日
愛知11区（豊田市・みよし市）版
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988（代表）
press@dji.or.jp
http://www.dji.or.jp

●お問合せ・購読申込みなどは民主党プレス民主編集部

または
民主党愛知県第11区総支部
（総支部長 ふるもと伸一郎）
住所：〒471-0029 豊田市桜町2-15-1
電話：0565-31-2480
URL：http://www.s-furumoto.net

11区総支部長
ふるもと伸一郎さん



未来に誇れる政治

政権党として、党の理念・予算哲学をつらぬくための、国民への説明・マネジメント力が足りなかった。

民主党政権の3年3ヶ月で進んだ改革がある

人への投資 (コンクリートから人へ)	公共事業費 ↓ 3割減 社会保障費 ↗ 2割増 文教関係費 ↗ 1割増	人に投資
-----------------------	---	------

行財政改革 (官僚主導から政治主導へ)	政府税調で税を決定し 責任を負うしくみを確立
------------------------	---------------------------

財源のねん出 (ムダの削減の徹底)	ムダ削減努力を徹底 3年間で20.7兆円ねん出
----------------------	----------------------------

民主党は『誰の目線に立つ』政党か？

政府与党



(徴税者側)
国、首長、地方議会、利権団体等

明確な立ち位置の違い

民主党



(納税者・消費者側)
国民、生活者、消費者、働く者

政党の哲学・理念で、日本の将来社会が変わります。
民主党は “誰の目線で政治を行うか” を明確にしま

民主党
綱領

「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の立場に立つ。
既得権や癒着の構造と闘う改革政党である。
この原点を忘れず、政治改革、行財政改革、規制改革など、
政治・社会の変革に取り組む。

15ヶ月予算に見せかけて、借金44兆円枠を易々と違反 これでは公共工事のための消費増税になりかねない

政府与党

- 公共事業を5兆円超の借金でまかなう
- 建設費の高騰を招き、効果に疑問



明確な立ち位置の違い

民主党

- 安易に借金をせず財政健全化を目指すべき
- 公共事業は、復興・防災・地域活性化に絞り借金額を減らすべきと国会へ提案

自動車は高級品という、昭和40年代の発想から変わっていない

政府与党

- 自動車取得税は廃止するが、財源は同じ地方税の自動車税で取り返す
- 自動車重量税は廃止せず存続する

(徴税者側) 首長・地方議会の論理
 税収がなくなると困る⇒国が補てんすると提案しても自分の財源がなくなると断固反対姿勢

明確な立ち位置の違い

民主党

- 【民主党案】
- 自動車取得税は廃止 (消費税との二重課税)
 - 自動車重量税は、当分の間税率廃止
 <財源は、自動車ユーザーに求めず>

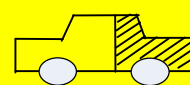
(納税者側) 国民(自動車ユーザー)
 <地方ほど生活必需品の車の保有台数が多く、不公平税制を是正する自動車ユーザー目線>

やれば
できる!

自動車重量税を減税してきた
民主党政権3年間の成果!

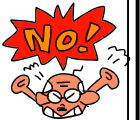
民主党は年間3,300億円減税!

(1.5t車で購入時約2万円/台の減税を実現)

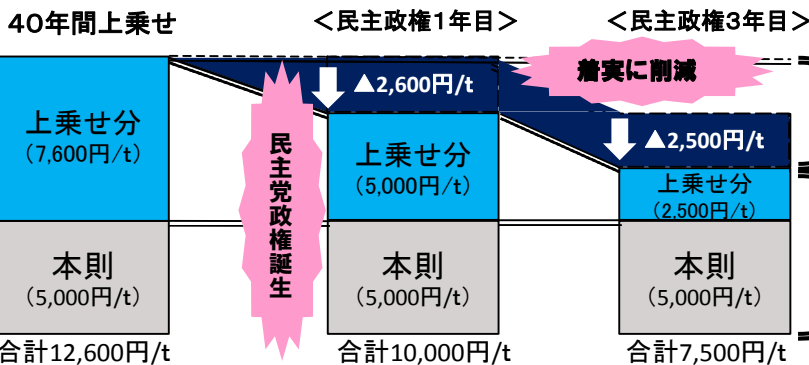


自動車重量税は
40%も削減

現政府与党は、自動車重量税は、廃止せず、道路の維持管理・更新等のための財源に位置づける。



⇒過重な自動車ユーザー負担を放置



ふるもと伸一郎へのご意見・ご要望はこちらへ!

<http://www.s-furumoto.net>

豊田事務所 〒471-0029 愛知県豊田市桜町2-15-1(右図参照)
 TEL:0565-31-2480 FAX:0565-31-1615

東京事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館419号室
 TEL:03-3508-7262 FAX:03-3502-5075

アメプロのQRコードです。携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、ブックマークに登録してください!

